

いざなぎ学園だより

2023.11/8

◆令和5年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第18回講座◆

令和5年11月8日(水)「いざなぎ学園」第18回講座、教養講座6.7「歌声は心をつなぐ」～さあ、みんなで歌いましょう～(講師、佐竹裕子氏、倉本しず代氏)が行われました。午後からは、各サークルの発表がありました。手作りのほのぼのとした記念式典でしたが、皆様のご協力のおかげで無事終了し、心豊かな楽しい1日となりました。ありがとうございました。





◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから(抜粋)

- 「いざなぎ学園」開校50周年記念式典に在校生として参加できてうれしい限りです。久しぶりにみんなで一緒に大きな声を出して歌って楽しかったです。会場いっぱいの歌声が素晴らしく、一体感がありました。佐竹先生、倉本先生のコンサート、最高でした。心癒され楽しいひと時を過ごすことができました。「いざなぎ学園」に通うことが、今の私の生きがいになっています。今日は本当によい思い出になりました。
- 開校50周年時に学園生であることに感動しました。記念コンサート、倉本先生のピアノ伴奏、佐竹先生のトークを交えての歌声、心震えました。歌声を通して、会場の皆さんの心がつながったように思います。学年発表、それぞれ工夫しての発表、みんなしっかり団結していたと思います。午後からのサークル発表、歌い、踊り、楽しい1日でした。感動をありがとうございました。
- 佐竹先生のソプラノ歌声と倉本先生のピアノ伴奏に感動しました。また先生の関西弁トークもいっぱい笑わせていただきました。ありがとうございました。全員で歌う唱歌、大きな声で思いを込めて歌いました。こんなことはあまりないので、とてもすがすがしく爽快でした。大声で歌ったので、のどが痛いです。年ですね。
- 50周年記念式典、私たち一年生は緊張気味。その前に記念コンサートの佐竹先生がすっかり緊張をほくしてくれました。一緒に歌うコーナーも自分が上手に歌っている錯覚になり、リフレッシュしました。「佐竹先生、おもしろーい。最高!」なのに自分たちの本番のダンスを間違えました。何回もパソコンを見て、確認したのにスカッと抜けて間違える。でもダンスを覚えるために一年生が一つになれました。みんな親しくなれたよね。
- 先生や皆さんの素晴らしい歌声に感動しました。心がなごみ、歌が人生の応援歌であることを実感しました。みんな童心にかえっての発表。各学年の工夫がとてもよかったです。見るだけでなく参加できたのがよかったです。私たち一年生も歌とダンスも楽しみました。「いざなぎ学園」は多くの人に、今再びの人生の扉を開く学校であり、とても必要な学校だと思います。100周年目指して共に頑張っていきましょう。